

参加費無料
事前登録制

12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



第12回環境セミナー

持続可能な社会のための生物多様性

2022年11月22日 火 15:00~17:00

オンライン参加 ZOOMウェブセミナー（先着500名）

会場参加 三菱製紙本社11階会議室（先着40名）
東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア11階

講演者紹介



生物多様性はなぜ重要か？～人と生き物の関係から考える

宮下 直 氏 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授

1983年東京大学農学部林学科卒業、1985年東京大学農学系研究科修士課程修了。
2012年東京大学大学院農学生命科学研究科教授（現在に至る）。
その他、日本生態学会会長、個体群生態学会会長、文京区生物多様性地域戦略協
議会会長、中央環境審議会専門委員など。

主な著書：「群集生態学」（共著）、「生物多様性と生態学：遺伝子、種、生態
系」（共著）、「人と生態系のダイナミクス1. 農地・草地の歴史と未来」（共
著）、「生物多様性の仕組みを解く：第六の大量絶滅の淵から」、「となりの生
物多様性：医・食・住からベンチャーまで」など多数。



環境負荷低減に向けたライオンの取組み

島崎 博子 氏 ライオン株式会社 サステナビリティ推進部
主任部員

1990年ライオン㈱入社。事業部門、労働組合専従、秘書部門を経験し、
2010年から現部門で「ライオン山梨の森」をはじめとする環境啓発や、
歯みがき・手洗いなどの健康な生活習慣づくりの啓発などに従事。
現在、森の活動の他、「国内全事業所での生物多様性活動」、「生活者
のエコな習慣づくり」を担当。サステナビリティの社内外広報としても
活躍中。

テーマ

今回のテーマは「持続可能な社会のための生物多様性」です。
私たちの生活は自然からの恵み（人以外のいろいろな生きものの働き）の下に成り立っています。昨今の地球温暖化、気候変動、プラスチックゴミ問題などはこれら生きものへも大きな影響を及ぼしています。私たちが持続可能な社会を考える時、これら生きもののもっともしっかりと考えなければなりません。今回の生物多様性に関わる学術的な側面と企業の取り組みについての講演が、少しでも「持続可能な社会づくり」に貢献できるならば幸いです。
多くの方のご参加をお待ちしています。

タイム テーブル

15:00	開会
15:00-15:05	開会挨拶
15:10-15:55	講演①（45分講演） 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 宮下 直 氏
16:00-16:45	講演②（45分講演） ライオン株式会社サステナビリティ推進部 島崎 博子 氏
16:45-17:00	質疑
17:00	閉会

参加 申込方法

下記URLあるいはQRコードより事前登録をお願いいたします。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_GJMjU3gYQXmq56w-qvMEUw



11月21日 月 締切

オンライン参加

ご登録後、オンライン参加される方には、参加に関する確認メールが届きますので、当日そこからアクセスしてください。

会場参加

ご登録後、会場参加される方には、入場証をメールにて送付いたしますので、プリントして当日会場にお持ちください。

■お問合せ

エコシステムアカデミー事務局

担当：長田、濱崎

☎ 0248-22-8111 ✉ ecoaca@mpm.co.jp



森のめぐみの体験学習

エコシステムアカデミー



個人情報のお取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、定員を越えた場合のお断りのお知らせと、原則として主催者の製品やサービスおよび関連する情報を提供する目的または主催者の製品やサービスを改良・向上する目的に利用いたします。この原則以外の目的でお客様の個人情報を利用することは、そのお客様の同意を得ない限りいたしません。個人情報保護法に基づく開示・訂正などのお問い合わせは上記にて承ります。



30by30



三菱製紙は、持続可能な森林のためのFSC®製品の生産・販売に加え、生物多様性のための30by30アライアンスや気候関連財務情報開示に関するTCFDコンソーシアムに参加し、SDGsに貢献しています。

FSC® C021528